

札幌市議会第二部予算特別委員会記録（第1号）

令和7年（2025年）2月21日（金曜日）

●議題 付託案件の審査

●出席委員 32名（欠は欠席者）

委員長	かんの太一	副委員長	松井隆文
委員	高橋克朋	委員	こんどう和雄
委員	細川正人	委員	よこやま峰子
委員	北村光一郎	委員	小竹ともこ
委員	伴良隆	委員	川田ただひさ
委員	藤田稔人	委員	小須田大拓
委員	山田一郎	欠委員	福士勝
委員	村上ゆうこ	委員	中村たけし
委員	あおいひろみ	委員	水上美華
委員	森基誉則	委員	篠原すみれ
委員	福田浩太郎	委員	丸山秀樹
委員	好井七海	委員	わたなべ泰行
委員	森山由美子	委員	小形香織
委員	池田由美	委員	長屋いずみ
委員	佐藤綾	委員	荒井勇雄
委員	丸岡守幸	委員	山口かずさ
委員	脇元繁之		

開 会 午後4時28分

●かんの太一委員長 ただいまから、第二部予算特別委員会を開会いたします。

報告事項は、特にございません。

議事に入ります前に、一言、ご挨拶申し上げます。

先ほどの本会議におきまして委員長に選任いただきましたかんの太一でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

私はもとより微力ではございますけれども、これより選任予定の副委員長、また、各会派の理事の皆様方、そして、委員の皆様方、そして、理事者の皆様方にご協力を仰ぎながら、しっかりと円滑な議事運営に向けて尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひを申し上げますところでござ

います。

札幌市は、人口減少局面に入り、様々な市政課題が山積をしているところでございます。私たちが議会に所属する者が予算をしっかりと議論することが、市民生活の向上につながってまいるといふうに認識しているところでございます。

皆様方におかれましては、活発なご議論、そして、建設的なご議論を深めていただくことをお願ひ申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

最後まで、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。（拍手）

●かんの太一委員長 それでは、議事に入ります。

最初に、副委員長の互選を行います。

ご発言はございませんか。

(水上美華委員「委員長」と呼び、発言の許可を求む)

●水上美華委員 副委員長指名推薦の動議を提出いたします。

副委員長には、松井隆文委員を推薦する動議があります。

●かんの太一委員長 ただいまの動議のとおり決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

●かんの太一委員長 異議なしと認め、副委員長には松井隆文委員が選任されました。

それでは、副委員長席へご移動の上、就任のご挨拶をお願いいたします。

●松井隆文副委員長 ただいま副委員長に選任をいただきました松井隆文でございます。

かんの委員長とは同期でございますので、あうんの呼吸で進行してまいりたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。(拍手)

●かんの太一委員長 次に、理事制の設置についてお諮りいたします。

委員会の効率的な運営のため、理事制を設置することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

●かんの太一委員長 異議なしと認め、理事制を設置することに決定されました。

それでは、各会派から理事の氏名を申し出願います。

(「自由民主党 山田一郎委員」「民主市民連合 水上美華委員」「公明党 わたなべ泰行委員」「日本共産党 長屋いずみ委員」と呼ぶ者あり)

●かんの太一委員長 それでは、自由民主党 山田一郎委員、民主市民連合 水上美華委員、公明党 わたなべ泰行委員、日本共産党 長屋いずみ委員、以上4人ということで確認させていただきます。

次に、審査日程についてお諮りいたします。

各位にお示ししておりますのは原案ですが、従

前の例に倣い、局別に質疑するよう作成しております。

原案のとおり審査を行うことにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

●かんの太一委員長 異議なしと認め、審査日程は、原案のとおり決定をされました。

最後に、発言方法についてお諮りいたします。

質疑者及び討論者については、あらかじめ通告いただく通告制とすることにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

●かんの太一委員長 異議なしと認め、発言方法は通告制とすることに決定されました。

なお、審査の方法であります。質疑は、一般会計の場合、原則として項ごとに行います。また、審査の終了はおおむね午後5時をめぐり、適宜、休憩を取りながら、定められた審査日程のとおり進めてまいりたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、次回の委員会ですが、3月3日月曜日午後1時から、建設局関係の質疑を行いますので、定刻までにご参集ください。

本日は、これをもって散会いたします。

散 会 午後4時33分